

協働でつくる輝きと風情のあるまち

広報 1月1日発行

ながはま

<http://www.city.nagahama.shiga.jp/>

2016

1

平成28年
No.120



一年の最初の火

わが国最古の神事、火鑽（ひきり）神事でおこされた火。
元旦のかがり火に点火され、初詣客がその火を持ち帰って
神棚の灯明を灯したり、雑煮を炊き無病息災を祈り、
一年間の火種にしたといわれています。

撮影場所：長浜八幡宮



魅力いっぱい

心つながる

暮らしを楽しむ

加藤登紀子さん



写真提供 株式会社トキコプランニング

歌手生活50年 「のびのびと自分のペースで」

市長 まずは、50周年おめでとうございます。加藤さんは今も精力的にライブやコンサートを開かれていますが、そのパワーの源は何ですか。

加藤 結婚する前まではものすごくプレッシャーを感じながら活動をしてきましたが、結婚後はのびのびと自分のペースで歌ってきました。農業と同じだと思つていますが、聞いてくださる人の心に種をまくつもりでひたすら営んできました。パ

ワーの源と言えるかわかりません

が、「暮らすことと同じだ」と思えるようになつたことが続いてきた一番の要因でしようか。

心つなぐ故郷の歌

市長 加藤さんの名曲である琵琶湖周航の歌は、長浜市民にとつても思い入れの強い歌です。レセプションの最後には、必ずこの曲を皆で歌いますし、この曲を聞くと、どこに居ても「長浜」を思い出す市民が多いのではないかでしょうか。本当に郷土への愛着が生まれる歌ですね。

加藤 そうですか。そう言つていただけると嬉しいですね。故郷の歌があるつてことは、素晴らしいことですから。

琵琶湖周航の歌は、私にとっても、大切な楽曲の一つです。発売時は、激動の時代であり、また大人と学生が激しくぶつかった時代でした。私の父と夫もそろそろなりとは仲良くなれないようでしたけど、二人とも「琵琶湖周航の歌」が好きで、

「結局、似たもの同士じゃないの」

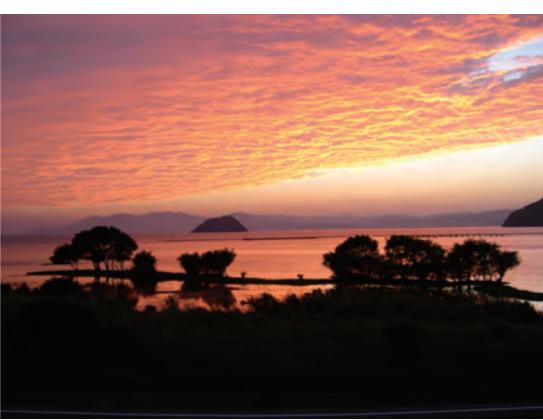
と安心しましたね。父と夫を結びつけるきっかけになつた思い出の歌で、二人ともよく歌つてましたよ。

バイオ大学から校歌作成の依頼があり、新しい琵琶湖や長浜のまちのイメージを込めて校歌「悠久の街」を作りました。

永遠と人を魅了する風景

市長 加藤さんは長浜と縁が深いですが、長浜に対する印象を教えてください。

加藤 湖北野鳥センターから見た琵琶湖の風景がとても綺麗で、そして様々な表情があつて大好きです。長浜は、豊かな自然や環境が、変わらずあり続けるまちですね。



夕景の琵琶湖と竹生島

市長 私も神秘の島「竹生島」が浮かんだ琵琶湖の風景が好きです。竹生島は、実際にお参りするとすごく清々しい気持ちになりますし、湖畔からの夕景もその美しさに心を奪われます。時間や場所、季節によつても趣が変わり楽しいです。

加藤 その美しさを表現する琵琶湖周航の歌に続く新しい琵琶湖の歌を作りたいと思っていたとき、今から10年くらい前になりますが、長浜

校歌のインストロで、「空と大地がとけあう水辺 過去と未来が逢う今」という詩を書きました。学 生たちは、新しい学問を学ぼうと夢を膨らませて入学して来る、そして、ここ長浜の古い歴史と融合することで、より良いものができあがるというメッセージを込めました。



長浜市長 藤井 勇治

昨年は、「地方創生元年」と称された年でした。「人口減少・少子高齢化」は、多くの地方都市が抱える共通の悩みですが、長浜が世界に誇る歴史や文化、美しい豊かな自然を活かし、都市ブランド力の向上・まちの活性化につなげていきます。

さて、今年の新春対談は、歌手生活50周年を迎えられ、長浜にも縁のある加藤登紀子さんに登場していただき、長浜の魅力について、大いに語っていただきます。

マイナンバー（個人番号）制度のお知らせ

問総務課(☎65-6503)

いよいよ1月から、マイナンバーの利用がスタート

昨年11月上旬から順次「通知カード」を各世帯に配達してきました。1月からは、市役所の一部手続で、申請書や届出書などに12桁の個人番号（法人は13桁の法人番号）を記入していく場合があります。

○手続きの例

医療保険の手続、生活保護や福祉の給付、税の手続など、法律で定められた事務に限り、マイナンバーが利用されます。

	主な内容	担当課	
国民健康保険			
福祉医療	資格取得・喪失の届出、療養費の支給の申請など	保健医療課	☎65-6512
後期高齢者医療			
税関係	税に関する申請など（住民税申告書は平成29年1月以降）	税務課	☎65-6508
生活保護	生活保護の申請	社会福祉課	☎65-6519
しうがい福祉	各種サービスの申請など	しうがい福祉課	☎65-6518
児童（扶養）手当	児童手当や児童扶養手当の認定請求など	子育て支援課	☎65-6514

※その他の手続にも記入が必要な場合があります。

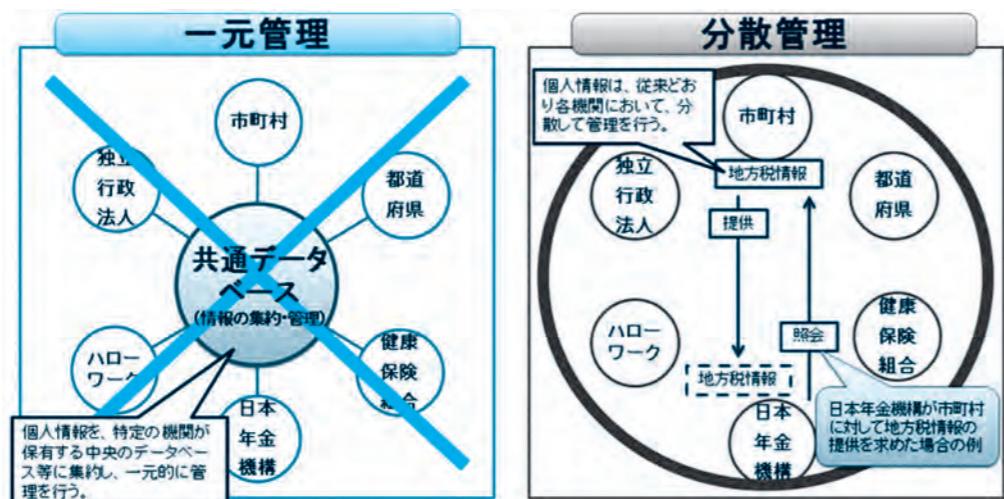
※民間事業者でも、社会保険、源泉徴収事務など法律で定められた範囲に限り、マイナンバーを取り扱います。

マイナンバーはどのように管理されるの？

マイナンバー制度の導入により、情報を「一元管理」するようなことは一切ありません。

例えば、国税に関する情報は税務署に、児童手当や生活保護に関する情報は市役所に、年金に関する情報は年金事務所など、これまでどおり情報は分散して管理されます。

また、役所間で情報をやり取りする際は、マイナンバーではなく役所ごとに異なる符号を用いますので、例え1か所で漏えいがあったとしても、個人情報が芋づる式に抜き出せない仕組みとなっています。



マイナンバーを利用する手続が始まると、どのように変わるの？

●本人確認

市役所など行政機関の手続では「本人確認」を求める場合がありますが、その際、従来の運転免許証やパスポートなど公的機関が発行した顔写真付きのものに加え、「個人番号カード」も利用できるようになりました。

●番号確認

番号確認のため書類の提示を求められた際は、「個人番号カード」、または次のどちらかをお持ちください。

- 通知カード
- マイナンバーが記載された住民票の写し、または
住民票記載事項証明書



「通知カード」は大切に保管しましょう

「通知カード」は、「個人番号カード」を申請する際に必要となります。また、住所、氏名など券面情報を変更する場合に変更内容を記載する必要がありますので、大切に保管してください。

◎事業者の皆さんへ

従業員等からマイナンバーを収集する際は、なりすましを防止するために本人確認を行うことが決められています。

- (1)マイナンバーの確認と身分証を兼ねた「個人番号カード」1種類を確認
- (2)通知カードと身分証の2種類を確認
- (3)マイナンバーが記載された住民票と身分証の2種類を確認

「個人番号カード」を申請した人へ

「個人番号カード」は予約制により交付します

「個人番号カード」を申請した人には、1月下旬以降、「交付通知書」を順次郵送します。「交付通知書」では、受取方法などについてお知らせしていますので、予約システムまたは下記ダイヤルにより予約いただき、「交付通知書」に記載のある交付窓口へお越しください。

※持ち物や予約方法など、詳しくは「交付通知書」でご確認ください。また、交付のご案内までに相当日数かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

予約・問合せ 長浜市マイナンバーダイヤル(☎0570-066-511)

マイナンバー制度について 詳しく知りたいとき

●内閣官房のマイナンバー(社会保障・税番号) 制度ホームページ

「マイナンバー」で検索
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

●マイナンバーコールセンター(通話無料)

☎0120-95-0178
(平日 9時30分~22時、土日祝日 9時30分~17時30分) ※年末年始を除く。

マイナンバー詐欺にご注意！

マイナンバー制度の導入に伴い、「個人情報を聞きだそうとする不審な電話がかかってきた」などという相談が、国民生活センターや全国消費生活窓口に寄せられています。

- ◆国や県、市の職員が、電話でマイナンバーを聞き出したり、マイナンバーに関連して個人情報を確認したりすることはありません。
- ◆不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があつても断ってください。
- ◆メールは信頼できる差出人以外のものは、開かないようにしましょう。

少しでも不審に思ったら、市消費生活相談窓口(☎65-6567)または警察相談専用ダイヤル「#9110」にご連絡ください。

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

出会いの扉

このコーナーでは、市内で活動している団体・サークルを紹介します。広報紙でPRして活動の輪を広げ、仲間を増やしてみませんか。掲載希望は市民広報課まで（☎65-6504）。※営利や宗教・政治・選挙を目的とするもの、限られた地区の住民が参加する活動や団体などは掲載できません。

和太鼓集団・鼓彩神

代表者> 笹井 尚武さん
(☎090-3286-3590)

活動日時
毎週月曜日19時～20時

活動場所
ふるさと伝承館(北部振興局北側)



活動 PR

私たち鼓彩神は、平成6年に木之本町を拠点に和太鼓や笛の音で地域を盛り上げたいと、活動を開始したアマチュア和太鼓集団です。結成より約20年にわたり、湖北一円より仲間を集め、地域のお祭りやイベントで演奏を続けてきました。現在は、これまで培ってきた技術と経験を次世代に伝えていくため、小・中・高校生を中心とした練習と演奏活動をしています。

和太鼓の響きは日本の伝統的音色であると共に、母の胎内で聴いた命の鼓動…。

私達と一緒に太鼓を叩いて汗を流してみませんか。随時メンバーを募集していますので、興味のある方は練習場を覗きに来て下さい。

12月12日(土)

今年もあたたかな光が灯りました

冬の夜を彩る「こぼくイルミの広場」の点灯式が行われ、湖北支所西公園は多くの親子連れで賑わいました。

およそ130体のイルミネーションがカウントダウンで一斉に灯ると、大きな歓声に包まれました。地元中学生によるダンスの披露や豚汁の振る舞いもあり、訪れた人々は、心温まるひと時を過ごしました。

速水学区・地域づくり協議会が取組むこの広場、今年のテーマは「輝」。一面に広がる美しい光の世界は、1月11日(月)まで楽しめます。



12月13日(日)

歴史って面白い！地域の歴史を研究

歴史に関する自由研究のコンクール「長浜城H-1グランプリ」の表彰式と作品発表会が、長浜図書館で行なわれました。5回目となる今年は、市内の小学4～6年生と中学生を対象に「ぼく・わたしが住んでいる地域の歴史や人物について」をテーマに募集し、過去最多の121点の応募がありました。

様々な調査方法を用い、分かりやすく工夫された研究に、訪れた保護者や関係者らは、深く傾きながら聞き入っていました。



このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほつと/or話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。

市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほつとにゅ～す」検索

12月5日(土)

長浜の暮らしの魅力を伝えました

小谷上山田町のどっぽ村のゲストハウスで、長浜の魅力発信や県外の人と地元住民との交流を目的とした「ジビエ鍋と、音楽の集い」が開催されました。

県外からは10人程度が参加。里山暮らしの楽しさのほか、獣害などの課題も話し合いながら、地元で獲れたイノシシ肉のジビエ鍋を賞味し交流を深めました。

オーストラリアの先住民アボリジニの楽器「ディジュリドゥ」など珍しい楽器を使ったライブもあり、大いに盛り上がりました。



12月6日(日)

曳山文化の伝承を担う人々

長浜曳山まつりの子ども歌舞伎を支える「振付」「太夫」「三味線」の三役を育成する修業塾の発表会が、曳山博物館で開かれました。

日頃の稽古の成果を発表した塾生は12人。「仮名手本忠臣蔵三段目 松の間刃傷の段」をはじめ、3つの演目を披露。開講以来25年間の修業を積んできた塾生もあり、精進した成果を存分に發揮。惜しみない賞賛の拍手が送られました。



12月12日(土)

外国語でスピーチに挑戦

外国人住民は日本語で、日本人は日本語以外の言葉でスピーチする大会「You Live in Nagahama」が、国際文化交流ハウス(GEO)で開催されました。大会には、市内に住む外国人や留学生、夏にアメリカに派遣された中学生など14組18人が参加。

長浜に住んだ印象やアメリカの学校生活を感じしたことなど、各自の思いを発表しました。続くパーティでは、料理やミニライブを楽しみながら、身振り手振りを交えての交流が行われました。



市長
コラム⑯

至誠通天
藤井 勇治

※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること

希望の新しい年に
新年明けましておめでとうござ
います。

皆さまには、輝かしい希望に満
ちた新春を健やかにお迎えのこと
と、心よりお慶び申しあげます。

本年もどうぞよろしくお願ひし
ます。

新しい長浜市が誕生して7年目
に入り、今年は進歩発展の年、着
実な市政を推進する「希望の年」
だと考えております。

我が長浜市が世界に誇る、歴史
や文化を世界に向けて発信するた
め、夏には「東京観音展」を、ま
た秋には長浜で「地域伝統芸能全
国大会 日本の祭り」を開催しま
す。さらに、「長浜曳山まつり」のユ
ネスコ無形文化遺産登録予定で
あることから、「長浜の宝」
による、都市ブランド力の向上を
図るとともに、私たちの誇りとし
て次の世代につないでまいります。
また、道の駅 浅井三姉妹の郷」



▲市長室より



が今春プレオープンすることか
ら、平成29年春完成の「小谷城ス
マートインター・チエンジ」と連携
し、インターを核とした新しい活
力あるまちづくり、さらには、長
浜駅周辺の再開発が本格化し、長
浜のにぎわい・顔となるまちづく
りを強く進めています。

私は、「元気で活力のある湖北・
長浜をつくる」という、強い信念
のもと南部地域と北部地域の発展
を長浜市政の両輪として、一体感
のあるまちづくりに取り組んでま
いました。これからも、地方創
生の施策を加速させ、若者や子育
て世代から選ばれるまち、健康寿
命日本一のまちを目指し、憩いの
あるまちづくりに取り組んでまい
ります。

「継続は、未来への力」です。
12万人の「市民の力」と行政とが
て世代から選ばれるまち、健康寿
命日本一のまちを目指し、憩いの
あるまちづくりに取り組んでまい
ります。

叶い、誇れるふるさと長浜」を実
現するためには、私は、強い使命感
と覚悟をもって取り組んでもいる
決意です。

新年明けましておめでとうござ
います。

皆さまには、輝かしい希望に満
ちた新春を健やかにお迎えのこと
と、心よりお慶び申しあげます。

本年もどうぞよろしくお願ひし
ます。

新しい長浜市が誕生して7年目
に入り、今年は進歩発展の年、着
実な市政を推進する「希望の年」
だと考えております。

我が長浜市が世界に誇る、歴史
や文化を世界に向けて発信するた
め、夏には「東京観音展」を、ま
た秋には長浜で「地域伝統芸能全
国大会 日本の祭り」を開催しま
す。さらに、「長浜曳山まつり」のユ
ネスコ無形文化遺産登録予定で
あることから、「長浜の宝」
による、都市ブランド力の向上を
図るとともに、私たちの誇りとし
て次の世代につないでまいります。
また、道の駅 浅井三姉妹の郷」

行 政 Information

市政の動き (11月16日~12月15日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略で
お知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内 容
11月20日(金) 第8回長浜の未来の学校づくり検討会議 担当課：教育改革推進室(☎65-8604)	魅力ある学校づくりに向けてとりまとめた「長浜市小中一貫教育にかかる提言書(案)」について意見交換を行い、了承しました。
11月24日(火) 平成26・27年度 第9回長浜市図書館協議会 担当課：図書館運営室(長浜図書館)(☎63-2122)	長浜市産業文化交流拠点の整備および図書館コンピュータシステム更新について、事務局から進捗状況の報告を受けました。また、作成中の長浜市図書館基本計画実施プラン(案)について事務局から説明を受け、内容を協議しました。
11月26日(木) 第10回長浜市高齢者保健福祉審議会 担当課：高齢福祉介護課(☎65-7789)	平成28年度に開始を予定している「介護予防・日常生活支援総合事業」および「生活支援体制整備事業」について、市の取組経過や事業開始時の事業実施内容(案)等を確認し、意見交換を行いました。
11月27日(金) 第11回長浜市歴史まちづくり協議会 担当課：都市計画課(☎65-6562)	長浜市歴史的風致維持向上計画の変更予定について事務局から説明を受け、協議を行いました。
11月27日(金) 長浜市地域経営改革会議(平成27年度第3回) 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	長浜市官民パートナーシップ推進基本方針(素案)について事務局から説明を受け、内容を協議しました。
11月30日(月) 第2回長浜市市民協働推進会議 担当課：市民協働推進課(☎65-8711)	今年度から協働事業の評価対象とした10事業について、事務局から中間報告が行われました。また、市民活動センターについては平成28年度から一部オープンする考えが示され、意見交換を行いました。
11月30日(月) 長浜市環境審議会 担当課：環境保全課(☎65-6513)	会長および会長職務代理者を決定しました。また、長浜市環境基本計画の進捗状況について説明を受け、その後(仮称)長浜エコネットワーク協議会について検討を行いました。
12月1日(火) 第6回長浜市子ども・子育て会議 担当課：子育て支援課(☎65-6514)	保育園から認定こども園への移行、放課後児童クラブの現状と次年度の申込状況、子育て応援表彰事業の概要について事務局から説明を受け、意見交換を行いました。
12月2日(水) 長浜市都市計画道路見直し方針検討委員会(第4回) 担当課：都市計画課(☎65-6541)	都市計画道路の見直しに向けて、これまでの取組と今後の予定をとりまとめた見直し方針(案)について、事務局から説明を受け、協議・意見交換を行いました。
12月11日(金) 第3回長浜市産業文化交流拠点整備検討会議 担当課：財産活用室(☎65-1717)	前回会議のふりかえりとその後の動き、事業コンセプト案、事業方式等について事務局から説明を受け、コンセプトや敷地内のゾーニングについて意見交換を行いました。
12月15日(火) 長浜市公共施設マネジメント推進委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	個別施設設計画策定の進捗状況についての現状報告を受け、質疑応答、意見交換を行いました。

行 政 Information

平成28年度 入札参加資格審査申請を受付けます

湖北広域行政事務センターおよび長浜水道企業団が発注する建設工事や委託業務、物品調達などの入札に参加を希望する事業者の入札参加資格審査申請の受付を行います。

【受付期間】
2月1日（月）～15日（月）
※平日のみ
8時30分～12時、13時～17時15分

【種別・有効期間】

①建設工事：1年間
②委託業務（設計、測量、コンサルタント、施設維持管理など）：1年間
③物品（修繕）：2年間

【受付方法】
直接または郵送（消印有効）で左記まで

※様式等は左記担当課にあります。
また、センターホームページからダウンロードすることもできます。

【受付期間】
2月1日（月）～10日（水）
※平日のみ
9時～11時30分、13時30分～16時

【種別】

①建設工事
②委託・設計・コンサルタント等
③物品調達
④小規模業務登録

【受付方法】
左記まで直接持参（郵送不可）

※提出書類 各種別の要綱に記載。要綱および様式等は左記担当課で配布（要コピー代）しています。
また、企業団ホームページからダウンロードすることもできます。



問合せ先・申請先

湖北広域行政事務センター総務課
〒526-0021 八幡中山町200
☎62-7142

問合せ先・申請先
長浜水道企業団総務課
http://www.eonet.ne.jp/~nagasaki

**官民パートナーシップ推進
基本方針(案)意見募集**

行政経営改革課(☎065-6702)

将来にわたつて持続可能な地域づくりを進めていきためには、行政だけでなく民間事業者や市民活動団体、地域づくり協議会等、多様な担い手が公共サービスを提供できる仕組みを整えることが必要です。今後、市が重点的に担うべき役割を明確にし、民間・行政が対等な関係を築きながら、より効果的・効率的な公共サービスを提供するための基本方針である「長浜市官民パートナーシップ推進基本方針(案)」をとりまとめましたので、皆さんからの意見を募集します。

【募集期間】1月4日(月)～2月3日(水)

※郵送の場合は消印有効

【閲覧場所】行政経営改革課(本庁西館4階)

市政情報コーナー(本庁、北部振興局、各支所)、市ホームページ

【提出方法】任意の様式に、①住所、②氏名、③電話番号を明記し、直接または郵送、FAX、メールのいずれかで次の提出先まで。



行政経営改革課
〒526-8501 八幡東町632
☎ 65-6702 FAX 63-4111
E-mail: gyoukaku@city.nagahama.lg.jp

農耕作業用車両をお持ちの人へ

問 税務課(☎065-6510)

農耕作業用車両の登録がお済みでない人は
早めに手続きをお願いします

田植機、コンバイン、トラクターなどの農耕作業用車両のうち、最高速度が時速35km未満の乗用車置がある車両は、公道走行の有無に関わらず、軽自動車税の課税対象となります。

農耕用作業車両をお持ちの人は、登録手続きをお願いします。

農耕用作業車両をお持ちの人は、登録手続きをお願いします。

申請窓口
・税務課(東館1階)
・北部振興局福祉生活課・各支所
持ち物
・印鑑
・届出者の本人確認書類(運転免許証など)
・販売(譲渡)証明書
・委任状(納税義務者と届出者が別世帯のとき)
※受付時間は10時～12時、13時～15時30分
※400ml献血にご協力ください。

【区間】山脇町地先～小谷丁野町地先の延長約1km
【期間】1月5日(火)～6月30日(木)※予定
※平日9時～17時

【募集期間】1月9日(土)～2月13日(土)

献血は病気の治療の役に立ち、人の命を救います。新たに成人される皆さんをはじめ、市民の皆さんの献血へのご協力をお願いします。

【区間】NEXCO中日本彦根保全・サービスセンター
【期間】1月5日(火)～6月30日(木)※予定
※平日9時～17時

問合せ・応募先

行政経営改革課(本庁西館4階)
市政情報コーナー(本庁、北部振興局、各支所)、市ホームページ

【提出方法】任意の様式に、①住所、②氏名、③電話番号を明記し、直接または郵送、FAX、メールのいずれかで次の提出先まで。

生活習慣を見直すきっかけにしませんか?
～あなたのため、家族のため、そして国保財政のために～

問 保険医療課(☎065-6512)

国民健康保険(国保)とは
国民健康保険は、市が保険者となつて、ケガや病気のときに安心して医療サービスが受けられるよう、加入者が保険料を出し合い、必要な医療費にあててみんなで助け合う制度です。加入者の高齢化や医療技術の高度化等により医療費が増加し続けていたことから、今年度は保険給付に見合った財源を確保するため、これまで据え置いてきた保険料率を見直しました。

医療費や疾病の状況

平成27年9月診療分疾病別医療費(外来)の割合

循環器系 19.4%	消化器系 17.6%
高血圧、心疾患など	歯周病、胃炎など
その他 41.3%	内分泌代謝 11.0%
肺がん、胃がんなど	糖尿病など
新生児 10.7%	総医療費 3.5億円

いつまでも安心して医療が受けられるように

今後も加入者の皆さんのが安心して医療機関にかかるようになります。は、一人ひとりが医療費や自身の健康について真剣に考へる必要があります。皆さんが健康であれば、増え続ける医療費を抑えることができます。今一度、ご自身やご家族の健康や生活習慣について考えてみてください。

●問合せ先
●源泉徴収票に関するご相談

彦根年金事務所お客様相談室
(☎0749-23-1116)
ねんきんダイヤル
(☎0570-05-1165)

日本年金機構から、国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けている人に、1月下旬までに「源泉徴収票」が送付されます。

この「源泉徴収票」は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管してください。

紛失した場合は再発行できますので、彦根年金事務所またはねんきんダイヤルまでお申出ください。

なお、障害年金や遺族年金は課税対象ではありませんので、「源泉徴収票」は送付されません。

今年20歳を迎える皆さんは、ご成年おめでとうございます。

日本国内に住所のある20歳から60歳までのすべての人は、国民年金に加入することが法律で義務付けられており、学生も加入しなければなりません。

公的年金制度は、現役世代が高齢世代を支え、今の現役世代が高齢世代になつたときは次の世代が支えますといふ「世代と世代の支えあい(相互扶助)」のしくみで成立っています。

20歳を迎えるこの機会にしつかりと人生計画を立て、自分自身の将来のため、国民年金に加入し、保険料を納めてください。

●問合せ先
●源泉徴収票に関するご相談

彦根年金事務所お客様相談室
(☎0749-23-1116)
ねんきんダイヤル
(☎0570-05-1165)

1月24日(日)は、クリスタルプラザ、クリーンプラザでごみの持込みを受け付けていますので、ご利用ください。
◆受付時間(各施設とも)
8時30分～12時、13時～16時30分
◆次回の持込み受付予定期
2月28日(日)

車両通行止めによる迂回による協力ください

問 道路河川課(☎065-6531)

小谷城スマートインターチェンジ建設工事に伴い、県道丁野虎姫長浜線の一部が終日車両通行止めになります。大変ご迷惑をお掛けしますが、迂回にご協力をお願いします。



【区間】NEXCO中日本彦根保全・サービスセンター

【期間】1月5日(火)～6月30日(木)※予定

※平日9時～17時

【区間】山脇町地先～小谷丁野町地先の延長約1km

【期間】1月5日(火)～6月30日(木)※予定

※平日9時～17時

小谷城スマートインターチェンジ建設工事に伴い、県道丁野虎姫長浜線の一部が終日車両通行止めになります。

大変ご迷惑をお掛けしますが、迂回にご協力をお願いします。



▲絹本著色 浅井長政像

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、448件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成27年7月1日現在

県指定文化財 絵画 「絹本著色 浅井長政像」1幅

指定日：昭和47年4月1日 指定
所在地：小谷城址保勝会

浅井氏は、永禄年間（1558～1569）から天正元年（1573）にかけて湖北三郡（伊香・浅井・坂田）を治めた戦国大名です。初代の浅井亮政（すけまさ）、浅井久政（ひさまさ）と続き、浅井長（なが）政まで三代続きました。

長政は尾張（愛知県）の織田信長と同盟を組み、また、その妹「市（いち）」を妻に迎えています。彼らの子、「茶々」（ちゃぢや）・「初」（はつ）・「江」（こう）の三姉妹はNHKの大河ドラマにもなり、全國的に有名です。やがて長政は、同盟関係にあった越前（福井県）の朝倉氏と手を結び、信長と敵対することになります。

そして天正元年9月1日、信長は浅井氏の居城である小谷城に総攻撃

をしけ、長政は自刃、小谷城は落城しました。こうして、長らく湖北をおさめた浅井氏は滅亡し、その領地と統治は羽柴（豊臣）秀吉へと引き継がれます。

今回紹介する「浅井長政像」は、この浅井家最後の当主である浅井長政の肖像画です。全体的に退色が進んでいますが、長政は、画面下部に向かってやや右側を向いて高麗縁の畳に座る姿で描かれています。浅井氏の家紋である「三つ盛亀甲紋」を全面に施した濃茶地の直垂を着用し、頭は烏帽子をつげず露頂（冠や鳥帽子をかぶらないこと）です。首からは掛格（方形の小さな袈裟）を提げ、右手に扇を左手に数珠を持ち、左腰に合口拵の脇差を差しています。顔は白く、目と眉を鋭く釣り上げ、朱色の唇を横一線に結んだ勇ましい顔つきが表現されています。

また、肩幅は広くがつしりとしており、顔は下膨れでふくよかな容貌をしています。いかにも戦国大名らしい力強さを感じられる像です。

画面の上部には贊があり、これによると、この肖像画は、天正二年（一

このコーナーでは、市立長浜病院のスタッフの紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ“健康豆知識”を紹介します。

平成28年、新年明けましておめでとうございます。さて、私の座右の銘に武田信玄の「人は城、人は石垣、人は堀」があります。この言葉のように病院の中には多くの「専門職」があります。まずは医師・歯科医師・薬剤師・看護師・助産師がいます。この職種には認定〇〇師や専門〇〇師がいます。たとえば糖尿病認定看護師など染管理看護師（ICN）のような組織横断的看護師もいます。また看護業務の補助は看護助手、生活の介助には介護士がいます。さらに退院調整看護師や訪問看護師も地域医療事業で活躍しています。

検査科には検査技師がいて、問 市立長浜病院 (68-23000(代表))

まだ他にも管理栄養士、臨床心理士、診療情報管理士、医師事務作業補助者（当院ではドクターズアシスタント、D A）など紙面の関係上書き切れませんが、このように多くの職種の職員が一人一人の患者さんを支え 入院から退院後在家までの地域完結型医療に日夜取り組んでいます。（各々の職種に関するご要望があれば詳しく紹介します）

多職種連携について



市立長浜病院
院長 多賀 俊明

さらに専門性の高い認定超音波検査士や細胞検査士がいます。放射線技師のほか治療部門に医学物理士を配属しています。リハビリには理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がいて、さらに彼らの中から心臓リハビリ指導士、呼吸療法認定士などの資格を有しているものがあります。

医療器機の整備には臨床工学士が欠かせません。歯科には歯科衛生士、歯科技工士、眼科には視能訓練士がいます。

『お正月のおまじない』



長浜市国際交流員
ソランジエ

マヌスープを、3つのお願いをしながら大きじ3杯食べるという幸運を呼ぶおまじないもあります。皆さんも試してみませんか。

今年も皆さんにとって素敵な1年になりますように心からお祈りいたします。



☆ワンポイントポルトガル語講座☆

フォルトゥーナ Fortuna→幸運 「tu」を強く発音

問市民協働推進課 (65-8711)



「貯めたお年玉で、プロ用のシンセサイザーを買いました。自分で買った初めてのもの」と振り返る坂本真一さん。輝かしい成績を残していた陸上競技の道ではなく、サウンドクリエイターになることを直感的に決意した16歳の冬のこと。

17歳で地元の劇団に楽曲を提供、21歳で友人らと音楽制作会社を設立するもすぐに独立。現在主宰しているよさこいライブ「飛翔」を興します。

全国でも類を見ない「生演奏でよさこいステージを創る」という発想を実現するには、坂本さんが持つ技術と地域内の仲間の協力が不可欠。「自分にしかできなかつた」と自負しながらも、「一人が先頭に立つのではなく、みんなで長浜を

盛り上げたい」と、今ではイベントを側面から支えます。

生業の楽曲制作では、イベント会社やミュージシャンなどから幅広く依頼があり、よさこいチームへの提供はなんと約50曲。しかも、一度坂本さんに依頼したチームはリピート率100%だそう。喜ばれる楽曲を作る秘訣は“ひざを突き合わせて話すこと”。「表情を見れば求めているものや思いが伝わる」。依頼主と話し込んで創ったイメージどおりの演舞を見ると、喜びもひとしおだといいます。

坂本さんの目標は2つ。1つは、自身が筆頭を務める、よさこい楽曲制作集団

『渡』の本格始動。車に楽曲制作のシステムを搭載して依頼主に会いに行き、そ

の場で楽曲を作ること。まさに“音楽の移動販売”。「よさこいの楽曲制作を通じ、文字どおり渡り鳥のように全国を渡りたい」と今年中の稼動を目指します。もう1つは、「飛翔」をさらにレベルの高いエンターテイメントに育てること。

「長浜発祥のオリジナルのよさこいを。目指すレベルはシルク・ドゥ・ソレイユや劇団四季」と表情を引き締めます。

「技術は常に人のためにある」—自分の技量を高め、それを誰かの笑顔につなげたいという思いから発せられたその言葉には、技術に裏打ちされた自信が窺えます。

夢の実現に向け、希望に燃える坂本さんから目が離せません。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんの写真を掲載します。
笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。
掲載を希望する人は市民広報課（☎65-6504）まで申込みください。



中村奏太ちゃん（平成26年12月生まれ）
(宮司町)



箕浦姫菜ちゃん（平成27年1月生まれ）左
(一の宮町)

いつや回転ごはん顔をあらがとむ。大好きな諒
いつもおやせ仕事、笑顔じつめこ、元気じつは
い育つね。

まちの 人口	平成27年12月1日現在 人口 121,080人	男 59,198人	女 61,882人	世帯数 44,761世帯
	平成27年11月中の異動 転入 191人 転出 276人	出生 72人	死亡 116人	婚姻 64件



植物油インキで印刷しています。再生紙を使用しています。

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けすることを原則としていますが、市民交流センターや図書館、公民館など市の公共施設にも置いています。市ホームページ、スマートからご覧いただけます。点字広報、声の広報を作成していますので、ご希望の人は市民広報課まで。